

下記の講演は、日本整形外科学会教育研修単位が認められております。(各1単位)

※1日最大4単位、学会期間中最大6単位まで取得可能です。

※受講証明が必要でない方は、無料で受講できますが、受講者の入場が優先されます。

<申込方法>

1. 教育研修講演受付で本誌巻頭級じ込みの申込書に必要事項を記入の上、日整会IC会員カードと受講料(1セッション1,000円)を添えてお申込みください。2015年1月1日から、研修会単位取得報告を従来の受講証明書からデジタル方式へと完全に移行しておりますので、受講の際は必ず日整会IC会員カードをご持参ください。「日整会保存用」の受講証明書はありませんので受講後に証明書を提出する必要はありません。
※受講証明不要の方の受講料は不要です。
2. 受講料は講演中止などの理由以外では払い戻しいたしません。また受講取り消し・変更の手続きや領収書の再発行はいたしません。
3. 教育研修講演受講のために入場される方も、学会参加費が必要です。
4. 日本整形外科学会からのお知らせ

!! 大切なお知らせ !!

平成27年1月1日より、教育研修会単位取得が完全デジタル化されます。

研修会を受講される方へ

IC会員カードが必要になりますので、必ずご持参ください(平成25年4月に全会員に発行済みです)。
現在、カードがお手元ない方は、日整会事務局までお問い合わせください。(03-3816-3671)

<IC会員カード見本>



日本整形外科学会
会員カード
氏名 大田 太郎
所属 〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇

必須分野番号の選択について

単位の必須分野番号を、研修会当日に選択することはできません。
後日、会員専用ページ内の「単位振替システム」を利用して、ご自身で、ご希望の必須分野番号への振替をお願い致します。

研修会を主催される方へ

単位の受付方法を事前にご確認ください。日整会HP ⇒ 左下の「研修会オンライン申請はこちら」の「主催者用」に動画マニュアルなどがあります。

<専門医認定資格を得るための研修期間の会員の方の受講について>

1. 研修手帳を必ずご持参ください。研修手帳を忘れた場合、受講証明はできません。
2. 教育研修講演受付で申込書に必要事項をご記入の上、受講料(1セッション1,000円)を添えてお申込みください。
3. 研修手帳に必要事項をご記入の上、受付に研修手帳をご提出ください。講演終了後、主催者印を押印し、受付にて返却いたします。研修手帳は当日中にお引き取りください。
※途中退場される場合は、受講単位は認められません。

日本整形外科学会教育研修講演のお知らせ(つづき)

日時	会場	セッション名	演者/所属	講演タイトル	単位	認定番号 15-0650
6月18日 10:25-11:25	1	Masaki Watanabe Award Lecture	黒坂 昌弘/ 神戸大学医学部 整形外科	ISAKOSにおける日本の役割 —ACL再建術における知見—	N2, N12, S	001
6月18日 12:00-13:00	2	ラベンダー セミナー LS1	石橋 恭之/ 弘前大学医学部 整形外科学	膝スポーツ傷害後の二次性変形性 膝関節症の予防と治療	N2, N12, S	002
6月18日 12:00-13:00	3	ラベンダー セミナー LS2	Professor., Ludger Gerdesmeyer/ Mare Klinikum	体外衝撃波疼痛治療装置	N1, N2, Re	003
6月18日 12:00-13:00	4	ラベンダー セミナー LS3	中村 立一/ やわたメディカルセンター整形外科	Welcome to the World of Modern Knee Osteotomy! —基本コンセプトと成功の鍵—	N1, N12, S	004
6月18日 12:00-13:00	6	ラベンダー セミナー LS4	高尾 昌人/ 帝京大学医学部整形外科	足関節外側靭帯損傷に対する鏡視下 修復術	N2, N12, S	005
6月18日 12:00-13:00	7	ラベンダー セミナー LS5	安田 和則/ 北海道大学 機能再生医学講座 スポーツ医学分野	私が行ってきた解剖学的2束前十字靭帯 再建術式 — 手術理論と手技上のコツ —	N2, N12, S	006
6月18日 12:00-13:00	8	ラベンダー セミナー LS6	黒田 良祐/ 神戸大学医学部 整形外科	軟骨再生の臨床経験	N2, N12, S	007
			佐伯 和彦/ 福岡大学医学部 整形外科学教室	半月板損傷、十字靭帯損傷に伴う大腿骨顆部の 軟骨欠損症に対する自家培養軟骨移植術		
6月18日 12:00-13:00	9	ラベンダー セミナー LS7	諸岡 孝俊/ 兵庫医科大学 整形外科	膝と股関節の人工関節置換術後鎮痛 —患者が喜ぶ痛くない人工関節置換術—	N11, N12, Re	008
6月18日 12:00-13:00	10	ラベンダー セミナー LS8	前 達雄/ 大阪大学大学院 医学系研究科 器官制御外科学	ACL再建術における移植腱固定時の 初期張力	N2, N12, S	009
6月19日 11:50-12:50	2	ラベンダー セミナー LS9	高井 信朗/ 日本医科大学 整形外科	人工膝関節における内側軟部組織の 回旋安定性に与える影響	N1, N12, Re	010
6月19日 11:50-12:50	3	ラベンダー セミナー LS10	Alan M. Hirahara/ Private Practice, Sacramento, CA US	The Latest Treatment for Sports Injuries in US	N2, N13, S	011
6月19日 11:50-12:50	4	ラベンダー セミナー LS11	Marc J. Philippon/ managing partner, The Steadman Clinic, Vail, Co	Cutting Edge Strategies to Address FAI and Other Potential Sources of Hip Pain.	N1, N11, S	012
			内田 宗志/ 産業医科大学若松病院 整形外科	State-of-the-art Computed Technology for planning hip arthroscopy		
6月19日 11:50-12:50	6	ラベンダー セミナー LS12	杉本 和隆/ 苑田会人工関節センター病院	変形性膝関節症に対する疼痛治療戦略	N1, N12, Re	013
6月19日 11:50-12:50	7	ラベンダー セミナー LS13	Andrew Price/ Prof., Nuffield Dept. of Orthop., Rheumatology and Musculoskeletal Sciences, Univ. of Oxford	The strategy for Knee osteoarthritis with healthy ligaments (Bicruciate preserving arthroplasty)	N1, N12, Re	014
6月19日 11:50-12:50	8	ラベンダー セミナー LS14	帖佐 悦男/ 宮崎大学 医学部 整形外科	運動器疾患における疼痛マネージメント —スポーツ疾患を中心に—	N1, N2, S	015
6月19日 11:50-12:50	9	ラベンダー セミナー LS15	池内 昌彦/ 高知大学 医学部 整形外科	人工膝関節術後遷延痛に関する最近 の知見	N1, N12, Re	016

6月19日 11:50-12:50	10	ラベンダー セミナー LS16	中村 卓司/ 東邦大学医学部 整形外科科学教室	TKAのアジア人骨形態最適化と可動域 向上を目指したCR TKAの基本手術手技	N1, N12, Re	017
6月19日 13:15-14:15	1	特別講演	安田 和則/ 北海道大学 機能再生医学講座 スポーツ医学分野	膝関節複合靭帯損傷に対する手術治療体系の確立を 目指して-- この30年間の基礎・臨床研究の経験より --	N1, N12, S	018
6月19日 17:10-18:10	7	ラベンダー セミナー ES	Louis- Philippe Amiot/ General Manager and Vice President, Zimmer CAS, Montreal, Quebec, Canada,	Product of Features and Advantages of a Novel Navigation System	N1, N12	019
6月20日 12:00-13:00	1	ラベンダー セミナー LS17	和田 佑一/ 帝京大学ちば総合医療センター 整形外科	ロコモと変形性膝関節症 早期発見から治療へ	N12, N13, Re	020
6月20日 12:00-13:00	2	ラベンダー セミナー LS18	石島 旨章/ 順天堂大学大学院医学研究科 整形外科・運動器医学	変形性膝関節症の疼痛と病態の連関	N1, N12, Re	021

単位項目内容

- (S) スポーツ単位
 (Re) 運動器リハビリテーション単位
- [1] 整形外科基礎科学
 [2] 外傷性疾患（スポーツ障害を含む）
 [3] 小児整形外科疾患（先天異常, 骨系統疾患を含む, ただし外傷を除く）
 [4] 代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む）
 [5] 骨・軟部腫瘍
 [6] リウマチ性疾患, 感染症
 [7] 脊椎・脊髄疾患
 [8] 神経・筋疾患（末梢神経麻痺を含む）
 [9] 肩甲帯・肩・肘関節疾患
 [10] 手関節・手疾患（外傷を含む）
 [11] 骨盤・股関節疾患
 [12] 膝・足関節・足疾患
 [13] リハビリテーション（理学療法, 義肢装具を含む）
 [14] 医療倫理・医療安全・医療制度等